

第3回新居浜市長期総合計画策定市民会議都市基盤部会会議録

- 1 日 時 平成21年12月21日（月） 18:30～20:30
- 2 場 所 新居浜市役所 5階 大会議室
- 3 出 席 者
- 委 員 ○部会長 佐々木世希 ○副部会長 伊藤嘉秀
○石水昭夫 ○岡田茂 ○薦田博孝 ○近藤嘉郎
○野間省一 ○橋川隆至 ○藤田一
(欠席) ○神野和彦
- 事務局 ○専門部会長 源代俊夫 ○専門部会副部会長 近藤日左臣
○推進員 大野敏弘、伊藤公夫、山之内隆男、高須賀健二、赤尾恭平
横川悦夫、白石亘、小山京次、酒井英治、石川演男、
丹下輝彦
○まちづくり担当 原一之
- 4 傍 聽 者 1名
- 5 議 事 (1) 部会長あいさつ
(2) 都市基盤の現況、課題及び第四次長期総合計画の取り組みについて
(3) 解決策について
(4) 次回の開催日程について

専門部会長	【欠席者の報告】
部会長	皆さん、こんばんは。 今日はお忙しい中、ご出席ありがとうございます。 前回に引き続きまして都市基盤の現況、課題及び第四次長期総合計画の取り組みについて議論していきたいと思います。 まずは、公園・緑地について事務局から説明をお願いします。
事務局	【施策体系検討ワークシート（公園・緑地）について説明】
部会長	ご質問、ご意見はございますか。

委員	公園の遊具を新設する場合、子供を含めた利用者の意見を聞いた上で整備しているのですか。
事務局	特にご意見はお聞きしておりませんが、市民の皆様のご要望が市役所に届いている場合は、なるべく考慮して整備するようにしています。
委員	滝の宮公園の動物を充実してはどうでしょうか。また、滝の宮公園は多くの市民が健康管理のために利用しているので、もう少し健康遊具の設置をお願いしたいと思います。
事務局	分かりました。 なお、健康遊具は、現在、日本庭園にございますが、今後、増設につきまして検討したいと思います。
委員	住区基幹公園面積は、全体の面積であって、人口一人あたりの面積ではないのですか。
事務局	はい。ここでは、住区基幹公園の総面積と箇所数を示しております。
委員	今治市や西条市と比較すると面積、箇所数ともに少ないですが、今後これらの数字を目指していくのですか。
事務局	近隣で人口も同程度の市ということで、今治市と西条市のデータを示しておりますが、新居浜市としましては緑の基本計画で示している人口一人あたりの都市公園面積として20m ² を目標に整備を進めています。
部会長	数字だけで見ると、西条市と比べてもかなり低いですね。
事務局	滝の宮公園や山根公園など、住区基幹公園以外の公園を含めると大きな差はないかもしれません、住区基幹公園に限定しますと、現状では、面積、箇所数ともに約半分でございます。

部会長	金子山にあったトリム公園が今はなくなっていますが、既存の公園をもっと整備して皆が安心して使える公園にするのも一つではないでしょうか。
事務局	金子山の西側は、災害時に土石流が発生した場所ですので、今は砂防堰堤を設けています。そういった場所を公園として整備するよりは、安全な東側（池周辺）の整備を充実する方に力を入れています。
委員	ポケットパークは主要道路沿いに設置されているので、じっくり見ることができません。生活道路沿いに設置することによって、地域活動の一環でボランティア清掃などが行われるのではないかでしょうか。
事務局	今後、生活道路沿いにつきましても、適当なスペースがあれば、検討したいと思います。
委員	中萩きらきら公園の整備内容を教えて下さい。
事務局	少年ソフトボールやグラウンドゴルフに使用出来る多目的グラウンド、フットサルに使用出来る人工芝グラウンド、複合遊具、東屋、トイレ、車20台収容の駐車場などを整備いたします。
部会長	きらきら公園は、にいはまの都市計画（冊子）の中に入っていますか。
事務局	現在、整備中ですので、入っておりません。
委員	ドッグランの整備予定はないのでしょうか。
事務局	中萩きらきら公園には、ドッグランの整備予定はありませんが、現在、黒島海浜公園の横にドッグパークがございます。
委員	大生院から黒島に行くのは遠いです。新居浜市の管理する土地でドッグランの整備の検討をお願いします。

事務局	今後、検討いたします。
部会長	公園を作る際には、利用者の意見を聞く取り組みをしてもらいたいと思います。
事務局	現在、中萩きらきら公園を整備中ですが、地元の自治会等と市で整備協議会を設置し、出来る限り住民の方々のご意見をお聞きするようにしております。
委員	住区基幹公園には大きな公園は含まれないですか。
事務局	住区基幹公園は、小規模な公園が該当しており、山根公園のような大きな公園は、含まれておりません。
部会長	滝の宮公園は、駐車場が狭いですが、今後、整備の計画はないのでしょうか。
事務局	現在のところ、ございません。
部会長	続いて住宅について事務局から説明をお願いします。
事務局	【施策体系検討ワークシート（住宅）について説明】
部会長	ご質問、ご意見はございますか。
	高齢者優良賃貸住宅が要綱策定後 10 年経過した今も建設に至っていない原因は何でしょうか。
事務局	年間数件の問い合わせはありますが、建設補助はあるものの入居後の家賃の補助等の制度が整備不足であり、メリットが少ないと実現に至っていません。

部会長	西の土居のお茶屋の里は、優良賃貸ではないのですか。
事務局	<p>優良賃貸ではありません。</p> <p>制度を利用すると、その枠組みの中で該当する人しか入居できないため、空き家も出てきます。公で空き屋補償をするとなれば状況も変わりますが、まだ施策的にはそこまで進んでいません。</p>
部会長	では、続いて水資源について事務局から説明をお願いします。
事務局	【施策体系検討ワークシート（水資源）について説明】
部会長	ご質問、ご意見はございますか。
副部会長	工業用水の水利権の更新は、何年まででしょうか。
事務局	平成 19 年 4 月 1 日から 10 年間です。
部会長	では、最後になりますが、荷内沖開発と地籍調査について事務局から説明をお願いします。
事務局	【施策体系検討ワークシート（荷内沖開発）について説明】
事務局	【施策体系検討ワークシート（地籍調査）について説明】
部会長	ご質問、ご意見はございますか。
委員	工場が減っている中、工業用地の確保が必要なのでしょうか。また、マリンパークを始めとした自然が多い中、荷内沖開発が本当に必要なのでしょうか。

事務局	本当に必要かどうかが一番重要な問題です。その上で、環境面で影響がないことを確かめないと実現はできません。工業用地につきましては、現在確保している土地については売っています。荷内沖開発は平成7、8年頃に海洋レクリエーションゾーンの位置づけで事業構想したのですが、時代の背景も考えた上での長期的な見通しを立てる必要があります。
副部会長	商工会議所としても、工業用地の確保について、要望をあげさせてもらっています。
部会長	地籍調査でご質問、ご意見はござりますか。
委員	国土調査を進めていく予定はありますか。
事務局	昭和40年代に住居表示をした時に旧市、川東、上部の一部地域について住居表示をしましたが、中萩、大生院、船木、別子山は未だ住居表示ができていません。新居浜市が国土調査を進めるためには、現在一人しかいない人員の増員と予算の確保が必要です。
部会長	公図と現地があまりにも違う所が多いので、建築確認申請の際に戸惑うことも多い。公図を見れば大体分かるようにしてほしいと思います。
	以上で、都市基盤の現況、課題及び第四次長期総合計画の取り組みについて終わりたいと思います。 続きまして、1ページ目に戻りまして、議事次第3番の解決策につきまして意見交換をしていきます。
	まず、「道路」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。敷島通りのような都市計画道路を整備する場合、誓約書に基づいて建築物を後退しなければならないのですが、本当に広がるのですか。計画の見直しはあるのでしょうか。

事務局	将来交通量等に基づき、整備の必要性が低い道路については、今後、都市計画決定の廃止も含め、見直しを行いたいと考えております。
委員	計画道路の優先順位はどうなっていますか。
事務局	優先順位ではないですが、ワークシートの解決策の欄にいくつか路線を挙げています。これらは、都市計画マスタープランや都市交通マスタープランの中で、交通量調査や市民アンケートを行った結果、必要性や整備要望の高いものです。
部会長	ポケットパークや産業遺産を結ぶような自転車歩行者道の整備も考えていただけたらと思います。
	では、続いて「土地利用」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。
	用途白地地域への市街地拡散の問題は早急に解決策を見つけなければならぬと思います。白地地域は元々、建物が建てられない地域だったが、現在は、建てられる状況になっています。 今後、このようなことも考慮しながら、対策を講じる必要があると思います。
事務局	適正かつ合理的な土地利用を図るため、現在、用途地域の見直し作業を行っております。
部会長	では、続いて「市街地整備」等の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。
委員	駅周辺整備について、JR四国と協力する限りはギブアンドテイクで、新居浜市としてアピールするものがないと難しいのではないかと思います。東平が注目を浴びている中で、駅南の開発と併せてJRとタイアップしていくのが、観光誘致の面でも効果があるやり方だと思

	いますがどうですか。
事務局	<p>まずは、駅前（北）の整備効果を早く市民に還元しなければならないため、駐車場や駐輪場等の整備を進めています。今すぐに観光には繋がらないかもしれないが、コミュニティバスの発着場を設けることは考えております。</p> <p>また、JRも東洋のマチュピチュの観光誘致に興味を示していますが、非常に経営が厳しく、維持管理や安全に対しての投資に重点を置いていると聞いております。</p>
副部会長	鉄道高架については、事業の採択要件が厳しいとのことです、そういったことも含め、諸団体への説明をしていただきたいと思います。
事務局	はい、分かりました。
部会長	駅周辺整備について、市のアピールが見えにくい所があると思います。平成23年度完成予定ですか。
事務局	区画整理事業は、平成22年度完了予定で、駐車場・駐輪場、南北連絡通路は、平成23年度から24年度の完了予定です。
部会長	もう少し早く、市民の目に見える形で進めてほしいと思います。
委員	駅前開発も道路整備も西条市とよく比較されます。西条駅前には鉄道歴史パークが作られていますが、JR四国と西条市がうまく協力した結果できたものなのですか。
事務局	新幹線の建設を実現し、西条市長も務めたことのある十河氏の功績を記念して作られました。
委員	新居浜市も色々なものをオープンにして、そういう繋がりを見つけて活かしていただきたいと思います。

部会長	<p>続いて「港湾」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。</p> <p>マリンパーク以外にウォーターフロント的な快適な環境がないのですが、何か計画していることはありますか。</p>
事務局	<p>東港地区にはマリンパークがありますが、本港地区には今はありません。本港地区には廃棄物処理場があり、埋立後は緑地化する予定ですが、埋立が完了しなれば進められませんので中長期的な計画になります。</p>
部会長	<p>では、続いて「下水道」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。</p>
委員	<p>下水処理場の処理能力が低下しているのは、老朽化の影響ですか。</p>
事務局	<p>現在、処理場の改築更新を進めており、将来的にリンや窒素を除去できる高度処理施設に切り替えてています。切り替えることで処理能力が若干落ちますが、併せて水処理施設の増設も進めていますので、当面の間、処理能力に問題はありません。</p>
委員	<p>放流水質の COD 値のばらつきを見ると、(現在の処理方式では) かなり厳しいのではないでしょうか。</p>
事務局	<p>COD の目標値は 12mg/l ですので、その範囲の中で処理が行えています。</p>
委員	<p>下水の流入数値が高い場合、滞留時間を長くする等、処理能力を圧迫することがあると思います。基準をクリアするために処理能力が落ちているのであれば、それを加味した上で対応していくことが必要だと思います。</p>
事務局	<p>分かりました。</p>

委員	台風災害の時、国領川河川敷のグランドが浸水するのですが、台風後の河川の砂利撤去等の対応が途中で終わっています。どうなっているのでしょうか。
事務局	国領川は県の管理河川ですが、河川敷は河川の一部ですので河川堤防を越えない限りはやむを得ないことです。河川に堆積した土砂については県の方である程度撤去はしています。河川法に基づき基本的には県が対応していますので、市としましては要望を挙げる等の対応になります。
部会長	では、続いて「公園・緑地」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。
委員	国領川緑地再生整備事業は具体的にどのくらい進んでいるのでしょうか。
事務局	国領川緑地につきましては、新高橋から城下橋間の河川敷の整備を今年度から3か年で行います。各種スポーツやイベントの開催に対応出来るようトイレを重点的に整備し、既存の倉庫等を撤去した後、新居浜市が新たに倉庫や運動施設を設置します。 今年度は、新高橋から敷島橋までの左岸、平形橋南の左岸にありますサッカー場、右岸にありますソフトボール場を整備します。
委員	国領川の河川敷は、夏場は日陰が少なく、水飲み場も少ない状況です。そのあたりも合わせて整備していただきたいと思います。
事務局	東屋やシェルター、水飲み場も整備いたします。
委員	里親制度を推進し、国領川河川敷の清掃をボランティアでしてもらうことは考えてないのでしょうか。
事務局	河川敷の維持管理には多額の費用がかかりますので、里親制度をさら

	に推進し、地域の住民に愛着を持っていただき、住民と行政が協働して維持管理を行っていきたいと考えております。
委員	河川敷の清掃にも里親制度を推進したらいいと思います。河川敷の清掃に指定管理者制度を使わないのであれば、民間の団体にサポートしてもらい、費用がかからない方法もあるのではないかでしょうか。
事務局	国領川河川敷の清掃管理については、利用者の方も取り組んでいただいておりましますし、市の里親になっていたいっている団体もあります。その結果、市が費用負担するのではなくボランティアで取り組んでいただいている、とても感謝しています。
部会長	里親制度を推進出来るよう、企業やボランティアを募集していただきたいと思います。
	では、続いて「住宅」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。
	解決策にも書いていますが、やはり耐震化は早急に必要だと思います。現在の状況は、いかがでしょうか。
事務局	小中学校の耐震改修が再来年までには終わりますので、その後、市営住宅を含めた施設の耐震補強を進めています。
委員	必要公営住宅戸数が 1,866 戸となっていますが、全て入居しているのですか。
事務局	建て替えのための政策空屋を除けば、ほぼ 100%近く入居しています。
部会長	公営住宅については耐震化とバリアフリー化の取り組みが必要ですね。民間木造住宅の耐震補強はあまり利用がないのですか。

事務局	民間木造住宅の耐震化につきましては、現在、補強工事に対する補助はありません。耐震診断に対する補助を行っていますが、工事に対する補助は、個人の資産に対して補助金を出すということになり、考え方については色々な意見があります。国の動向次第ですが、補助をもらえるようになれば、積極的に取り組んでいきたいと思います。
委員	バリアフリーが必要な高齢者が増えている中で、住んでいる方々のコミュニケーションについては何か考えられていますか。
事務局	予算の大半は住宅の修繕に当てているため、ソフト面での施策はなかなか進められないのが現状です。
部会長	では、続いて「水資源」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。
副部会長	森林組合の森林の維持管理の活動で、山の保水率を上げる取り組みが行われていますが、新居浜市でもそういった活動は考えられていますか。
事務局	水道局としては、今のところ検討していません。
副部会長	ボランティア団体や森林組合と行政が協働して、そういった活動をしている事例がありますので、検討してみて下さい。
部会長	では、最後の「荷内沖開発、地籍調査」の解決策について、ご質問、ご意見はございませんか。
委員	全市で地籍調査をするのは人員、予算的に難しいということでしたが、今後もこのままの状態なのでしょうか。
事務局	いえ、人員と予算が確保できれば行う予定です。DID 地区では国から 50%、県から 25%の計 75%の補助金が出るため、ある程度の人員

	と予算を確保すれば広い面積の地籍調査が行えます。
部会長	土地の境界を知っている人がいる間に早めに行わないと誰も分からぬ状態になり、より困難になると思います。
事務局	法務局でも筆界特定制度により境界紛争をなくそうと努力していますが、山間部はどうにもならない状態です。
委員	地積の増減は法務局が訂正しますよね。境界の決定はスムーズに進まないようですね。
事務局	市が地籍簿を作成して提出したものを法務局が訂正するという流れです。境界のもめ事については、個人の問題なので行政は何も言えません。
副部会長	荷内沖開発について、瀬戸内法のクリアは非常に難しい状況ですか。
事務局	具体的に取り組んだ時期もありましたが、それでも実現に至りませんでした。やはり環境上影響がないことを立証しなければクリアできない問題です。
副部会長	工業用地は完売しているようですが、実際に売れた後で更地のままになっている用地はありますか。
事務局	現在は空いている土地はないと思われますが、後で調べておきます。
部会長	以上で、本日の議題につきましては終了したいと思います。 では、次回の開催日程につきまして、事務局からお願いします。
事務局	次回は、来年2月15日（月）午後6時30分からの開催ということでお願いしたいと思います。

部会長	<p>次回の開催日程につきまして、いかがでしょうか。</p> <p>ご異議がないようですので、次回の都市基盤部会は、来年2月15日 (月) 午後6時30分から開催したいと思います。</p> <p>改めてご案内を差し上げます。</p> <p>以上で、都市基盤部会を終了させていただきます。</p> <p>皆様、お疲れさまでございました。ありがとうございました。</p>
-----	---